

# お薬を飲まれている方へ

## 参考例

### 1. 当日に服用していても献血してよいお薬

- ①健康増進のためのサプリメント(ビタミン剤、ミネラル剤など)  
※ 但し、貧血治療中を除きます。
- ②胃腸薬  
※ 但し、感染性下痢症状がある場合を除きます。
- ③降圧薬  
※ 但し、血圧がほぼ正常域にコントロールされている場合。
- ④漢方薬  
※ 但し、肝疾患、感冒、喘息等のために服用されている場合を除きます。
- ⑤高脂血症治療薬  
※ 但し、一部の治療薬(イコサペント酸エチル)を除きます。
- ⑥アレルギー治療薬  
※ 一部の治療薬(ステロイド含有薬)を除きます。喘息のために服用されている場合には症状により判断させていただきます。
- ⑦少量の女性ホルモン・避妊薬(ピル)  
※ 但し、更年期障害や月経困難症等の補充療法に服用されている場合には献血いただけますが、緊急ピルの場合は除きます。
- ⑧局所の薬物(点鼻薬、点眼薬、塗り薬、貼り薬)  
※ 但し、広範囲に使用されたり、感染症による場合を除きます。
- ⑨抗潰瘍薬  
※ 潰瘍予防薬として服用された場合。
- ⑩緩下剤

### 2. 当日に服用していなければ献血してよいお薬

- ①高尿酸血症治療薬
- ②内服用筋弛緩薬
- ③睡眠薬・抗不安薬・マイナートランキライザー
- ④消炎酵素剤
- ⑤前立腺肥大治療薬(但し、アボダート、アボルブ、プロスカー、プロペシアを除く)
- ⑥利胆薬

### 3. 服用中止から三日間は献血できないお薬

- ①向精神薬(但し、抗不安薬・マイナートランキライザーを除く)
- ②抗菌薬(抗生物質、合成抗菌薬)・抗真菌薬・抗結核薬

③抗ウイルス薬

④止痢薬

⑤非ステロイド系抗炎症薬・風邪薬

※ 但し、症状がない場合や軽い頭痛、生理痛等に頓用した場合は、当日の服用でなければ献血いただけます(血小板採血を除く)。

⑥痛風発作治療薬(コルヒチン)

⑦喘息治療薬

⑧事後に服用する緊急ピル

#### 4. 以下のお薬を飲んでいる場合は献血できません

①抗けいれん薬

②抗凝固薬・血小板凝集抑制薬

③抗甲状腺薬

④抗不整脈薬

⑤冠拡張薬(但し、降圧のみを目的とする場合は1. に準じる)

⑥強心薬等

⑦治療用ホルモン薬(ステロイド等):1ヶ月間献血延期

⑧免疫抑制剤:1ヶ月間献血延期

⑨抗癌剤:無期献血延期

⑩乾癬治療薬(チガソン):無期延期、(ソリアタン):3年間献血延期

⑪育毛薬/前立腺肥大治療薬(アボダート、アボルブ等):6ヶ月間献血延期

(プロスカー、プロペシア等):1ヶ月間献血延期

また、ご協力いただけるか否かの判断は、あくまで献血者の皆様の安全を考慮し、お薬の種類だけではなく、ご本人の体調、服薬目的、症状等を考慮して検診医が最終的な判断を行いますので、ご理解の程よろしく願致します。

※「日本赤十字社血液センター検診SOP 問診判断基準(版数7),平成28年4月1日施行」参照.